



▲記念品として新鮮な朝倉のくだものが贈られました

レジ通過客数 900 万人達成!

ファームステーションバスロ

8月24日、杷木の「ファームステーションバスロ」がレジ通過客数 900 万人を迎えました。「ファームステーションバスロ」は、新鮮な野菜やくだもの、手作りの加工品が並び直売所で地元の魅力たっぷりの四季折々の品を楽しめます。

900 万人目のお客さんとなったのは、よく買い物に訪れるという市外からお越しの山下さん夫妻。山下さんは「まさか自分たちが 900 万人目になるとは思っていなかった。光栄です。」と話しました。



▲きれいな花火が夜空を彩りました

夏の夜空に大輪の花

夏祭りあさくら

8月8日、朝倉田中の浜で夏祭りあさくらが開催されました。

夏祭りは今年で49回目を迎え、26店の出店や様々なステージイベント、お楽しみ抽選会で会場は大いに賑わいました。

フィナーレは、約1000発の花火。夜空に咲く大輪の花に訪れた人たちは歓声をあげていました。実行委員長の関屋吉磨さんは「50回目を迎える来年は、もっと多くのお客さんが来るような祭りになりたい。」と話しました。



▲対面式終了後にみんなで記念撮影

深めよう! 朝倉市と高鍋町の絆

スポーツ少年団姉妹都市交流事業

8月1日・2日、朝倉市スポーツ少年団と宮崎県の高鍋町スポーツ少年団の交流事業が行われ、70人の団員が親睦を深めました。

これは、両市町が姉妹都市であることを受け実施されているもので、今年は朝倉市に高鍋町の団員を招き、古処山登山や大刀洗平和記念館での平和学習、キリンビール工場見学などを行いました。

子どもたちは、短い期間でしたが多くの友達を作り、朝倉市と高鍋町の絆を深めていきました。



▲光り輝く三連水車

光り輝く三連水車

三連水車ライトアップ

8月13日～16日の期間中、日没後に、菱野の国指定史跡「三連水車」がライトアップされました。

これは、毎年お盆の時期に行われているもので、今年で18回目を迎えました。

期間中は昼間と違った顔の三連水車を見るために、地元の人や観光客など多くの見物客が訪れ、写真を撮るなどして、日ごろ見ることのできない幻想的な光景を楽しみました。



▲火起こしを行う児童たち

挑戦の夏!

夏の宿泊体験 トライキャンプ

8月20日～22日、平塚川添遺跡公園で夏のトライキャンプが開催され、市内各小学校の4～6年生 28人の児童が参加しました。

火起こしから始める野外炊飯、フィールドワーク、竹細工、古代体験など様々な活動を行い、公園内にテントを張り宿泊しました。最終日には、班ごとに壁新聞を作成し保護者のみなさんの前で発表しました。参加した児童たちは様々なことに挑戦し、楽しい夏の思い出を作りました。

おいしい県水産品はいかが?

販路拡大・交流会事業

9月2日、原鶴温泉泰泉閣にて宗像漁業協同組合、同活魚センター、宗像観光協会と原鶴温泉旅館協同組合、あさくら観光協会合同の交流会を開催しました。

玄界灘で捕れた魚の加工品を調理し試食会や、朝倉市の特産品の宗像への紹介など共に、観光面での意見交換も行いました。



▲たくさんの特産品が集まりました!